



山口県立山口図書館ニュース

～開設120周年・建築50周年記念版～

山口県立山口図書館は、1903年（明治36年）に開設しました。2023年（令和5年）の今年、開設120年の節目を迎えます。また、現在の建物は、1973年（昭和48年）の開館から今年で50年を迎えます。

このことを記念して、7月1日から12月27日までの半年間、記念事業を実施しています。

記念行事

●夏休み特別企画

小学生みんな集まれ 漢字探検隊になろう
「漢字ジェスチャー大会
～人のポーズからできた漢字～」

日時：8月9日（水）13：30～15：30

会場：第2研修室

講師：久保 裕之 氏（立命館大学 白川静
記念東洋文字文化研究所 漢字教育士）

※定員に達したため、募集は終了しました。

今後の予定

●第25回 図書館振興県民のつどい 講演会「山口県の図書館の未来を語ろう」

開催予定日：10月22日（日）

募集開始：9月中旬

会場：レクチャールーム

●建築50周年記念行事

開催時期：11月中旬

●資料展示「山口県文学のお宝資料」関連講座

開催時期：未定

公式 Twitter 投稿中！

毎開館日につき1回、
お昼の12時に投稿しています。
(@ymgc_pref_lib)



資料展示

●1階 明治維新人物ギャラリー

期間：7月1日（土）～9月28日（木）

さのともさぶろう こんどうきよし

「佐野友三郎と近藤清石」

●2階 資料展示コーナー

期間：7月1日（土）～9月28日（木）

「山口県立山口図書館の歴史 第1部」

ミニコラム

●2代目館長の『移轉句日誌』

くりやかわただし

2代目館長 厨川 肇の代の、大きな出来事の一つに、2代目図書館への移転があります。

厨川館長は、旧制第五高等学校（熊本県）で夏目漱石から俳句の教えを受けた、趣味豊かな文化人でした。彼は、日々の移転作業について句を詠んでおり、『移轉句日誌』という題でまとめています。以下の句は、その一部です。

- ・第一日「大寒の門第一車書巻より」
- ・第二十九日「梅咲くや略定まりし蔵書の坐」

※『移轉句日誌』は、
図書館内で閲覧できます。
2階カウンターへお申込み
ください。



Q

ご利用ください！ レファレンスサービス

A

山口図書館があなたの調べものをお手伝いします

山口図書館では、80万冊の資料と、職員のノウハウを駆使して、皆さまの調べものをお手伝いします。どうぞご利用ください。

レファレンスサービスとは？

皆さまから寄せられたさまざまな質問に、司書が図書館の資料を調査して、無料で回答します。

図書館資料・データベースなど、確実な情報源に基づいて回答します。

日常生活や仕事の課題、山口県に関すること、読書相談など、さまざまなことからお答えします。（病気の診断や法律相談など、専門知識が必要な事柄については回答を差し控えることがあります。）

電話やお手紙、当館のウェブサイトからも受け付けます。

調べものに役立つリーフレット を配布しています

あるテーマで調べものをするときに、最初に手に取ったらよい本や、調べ方のコツなどをまとめたリーフレット「調べ方案内」を無料配布しています。館内や、当館ウェブサイトで公開しています。

～ 主な調べ方案内 ～

山口県の地図を探す（改訂版）



先祖について調べる（武士編）



薬について調べる（改訂版）



中原中也について調べる



こんな質問に回答しました

山口図書館では、毎年、1,000件以上のお問合せに回答しています。回答の一部については、個人情報に配慮した上で、“レファレンス協同データベース”（国立国会図書館）で公開しています。

～ これまでの質問・回答の例 ～

1. ティッシュ箱から1枚とると次の1枚が顔を出すしくみ（箱の内部の構造）が図示された本はないか。



2. ナス科の植物「タマリコ」の育て方について、参考になる資料があるか。



3. 獅子舞か、お神楽の折り紙（できれば立体的なもの）の折り方が載っている資料はないか。

